

# 2021年度 事業報告書

2020年 10月 1日から 2021年 9月 30日まで

特定非営利活動法人 The Asia Foundation

## 1 事業の成果

- ① 前年度に引き続き、The Asia Foundation（以下TAF）の新たな事業創出を目指して、国内の知名度向上のための方策を模索する中で、TAFと人材育成面の価値観を同じくする、ビジネススクール「大学院大学至善館」とウェビナーを開催することになり、11月初め、TAFの誇るリーダー育成プログラム「ディベロップメント・フェローズ」を紹介するウェビナーを共催にて実施した。
- ② 前年度に引き続き、TAF韓国の関わる「Impact for Breakfast（以下IFB）」の日本での展開を検討し、社会的投資に詳しい「ARUN SEED」の協力も得て、日本国内の専門家や関係者に向けた「IFB」紹介の集いを開催した。
- ③ 米国TAFが開催するイベントに協力した：「女性のSTEMリーダーに関する日米韓オンラインコンフェレンス」に日本からの報告者・参加者をコーディネート（20年10月）、TAFとシンガポールのIT企業Zendeskが共催する同テーマのラウンドテーブルに参加（21年6月）など。これらのイベントを通じて出会った、日本でSTEM教育を推進している中島幸子さんと、今後「女性のエンパワメント」関連の事業を進めていく予定。
- ④ 米国ヘンリー・ルース財団主催のルース奨学生プログラムの現地運営をTAFが担っている一環で、日本で研修を行うルース奨学生の受け入れ、サポートを実施。2020年度1名、2021年度3名はコロナの影響により、研修先も決まりビザ取得もしたものの水際対策の緩和を待っている状態

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (円)
アジア圏の発展の促進を目的とする事業	<p>① 米国TAFの誇るリーダー育成プログラム「ディベロップメント・フェローズ」の紹介ウェビナーを「大学院大学至善館」と共催準備（11月開催）</p> <p>② 韓国発の「Impact for Breakfast」の日本での展開模索（紹介の集いは10月開催）</p> <p>③ 米国TAFのイベントへの参加・協力</p>	<p>① 21年9月～</p> <p>② 20年10月～</p> <p>③ 20年10月～21年6月</p>	<p>① 東京、全国</p> <p>② 東京、韓国</p> <p>③ 東京、米国、アジア</p>	<p>3名</p> <p>3名</p>	<p>① 23名</p> <p>② 7名</p>	¥4,379,870
米国のアジア理解の促進を目的とした事業	2021年度ルース奨学生プログラムにおいて、日本での研修を希望する奨学生3名の研修先のコーディネート及びビザ取得手続きを行った。コロナの影響により、2022年2月現在来日できていないが、水際対策が緩和され次第手続きを進める予定である。	20年10月～21年9月	東京、京都	2名	<p>Luce奨学生</p> <p>20年度1名 (20年7月～21年6月)</p> <p>21年度3名 (21年7月～22年6月)</p>	¥463,990

## (2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (円)